

「オンザコート、オフザコートで目指す選手について」

那覇地区ミニバスケットボール連盟

ナショナルトレーニングセンターに掲げられている言葉

「人間力向上なくして、競技力向上なし」

つまり、「バスケットボールだけができる人材を育てない」ということ

- ひとりの人間としての資質を高める…常に自分の思考で判断し、自律した人間等
- 人との関わりの中で社会人としての資質を高める…リスペクト精神 フェアプレー等
- 自発的に他者のために尽くす資質を高める…ボランティアの精神等

1 オンザコート（バスケットボール）

選抜されるにふさわしい技術と思考、態度

《技術・思考・態度》

- ・パフォーマンスと意欲のどちらも高い。
- ・主体性を持ってバスケットボールに取り組み、状況判断の力が高い。
- ・バスケットボールに取り組む土台として、スポーツマンシップ、**規範意識**、他者へのリスペクト（尊敬、大事に思うこと）、フェアプレーの精神をもっている。

※**規範意識とは・・・マナーやきまり、ルールが社会生活において必要であることを理解し、それに基づいて自ら判断し行動しようとする意識や気持ちのこと。**

例えば、「時間を守る」「忘れ物をしない」「自分の行動がチームへ与える影響を考え、行動できる」など。

- ・勝者のメンタリティ＝勝利への執着心が強い。
- ・質の高い強化を楽しめる。（競技レベルの高い個人・チーム作りを好む）
- ・勝利やプレーの成功を目指して「全力を尽くす態度・姿勢」
- ・リーダーシップと礼儀正しさを兼ね備え、周りの選手によい影響を与えている。

2 オフザコート（学校・私生活）

選抜されるにふさわしい学校・私生活における思考、態度

《思考・態度》

- ・学校や私生活でも部活動と同様な考え方で、勉強やあらゆる活動に対して、真剣に一生懸命取り組んでいる。
- ・学校や社会のルールを守り、ボランティア精神で学級活動や委員会活動、ボランティア活動に、積極的に取り組んでいる。
- ・礼儀正しさと優しさ、感謝の気持ちを常にもち、他者と関わっている。